

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2023年1月30日

事業所名：ハーティワン

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	規定に沿い、適切なスペースを確保している。	はい88%、どちらともいえない6%、分からない6%	
	2	職員の適切な配置	適切な配置を行っている。	はい81%、、分からない19%	
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚補助用のタイムスケジュールを掲示するなど、必要に応じて対応している。	はい88%、どちらともいえない6%、分からない6%	
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	適切に行っている。	はい94%、分からない6%	
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	適切に行っている。		
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	個人情報保護の為、実施していない。		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	適切に行っている。		
適切な支援の	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリングや送迎時にヒアリングをし、適切に行っている。		
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	モニタリングや送迎時にヒアリングをし、適切に行っている。	はい100%	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	モニタリングや送迎時にヒアリングをし、適切に行っている。		
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	モニタリングや送迎時にヒアリングし、適切に行っている。	はい100%	
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎週ミーティングを行い、実施している。		
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	適切に行っている。	はい81%、どちらともいえない6%、分からない13%	
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	適宜新しいものを導入して試みている。		
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎週のミーティングにて職員間での役割を共有し、それを記したミーティングノートや口頭にて全体に共有している。		
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	必要に応じて話し合い、共有している。		
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	適切に行っている。		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	適切に行っている。		
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	適切に行っている。		
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	必要に応じて対応したい。		
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	必要に応じて対応したい。		
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校との情報共有を行っている。		
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	適切に行っている。		
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	適切に行っている。		
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	子ども同士の交流は行っていないが、職員間での交流・情報共有を行っている。	はい31%、どちらともいえない13%、いいえ6%、分からない50%	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の清掃活動に参加している。		
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	適切に行っている。	はい94%、いいえ6%	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	モニタリング時等に適切に行っている。	はい100%	
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	必要に応じて実施している。	はい56%、どちらともいえない19%、いいえ13%、分からない13%	保護者様からの要望があれば実施していく。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	必要に応じて実施している。	はい94%、どちらともいえない6%	
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて実施している。	はい94%、どちらともいえない6%	
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会を開催による保護者同士の連携支援	保護者会は、感染拡大防止に努め行っていない。	はい14%、どちらともいえない7%、いいえ43%、分からない、36%	コロナ禍の状況を見て判断したい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	適切に行っている。	はい71%、分からない29%	
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	適切に行っている。	はい93%、分からない7%	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	イベント等の連絡を事前に発信している。	はい71%、どちらともいえない14%、いいえ14%	
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	適切に行っている。	はい93%、どちらともいえない7%	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	職員間では共有できていたが、保護者への発信が不十分だった。	はい57%、どちらともいえない14%、いいえ7%、分からない21%	マニュアルを施設内に掲示して、周知徹底する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	適切に行っていたが、利用状況によっては参加できていない利用者もいた。	はい50%、分からない50%	実施日等により参加できていない利用者がいたため、出席状況などをみて複数回実施していきたい。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	適切に行っている。		
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	適切に行っている。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	事前にヒアリングし、提供しているお菓子や施設で行う調理実習などではアレルギーが混入しないよう気をつけている。		

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	適切に行っている。		